

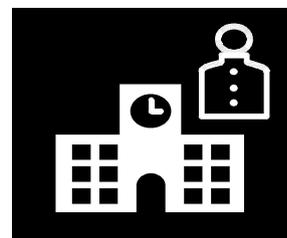
進路だより

大阪市立矢田中学校
進路だより 第3号
2024(令和6)年6月28日

進路希望先を絞り込むために

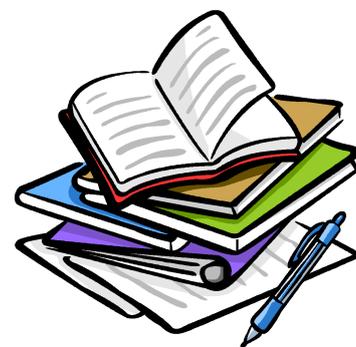
実力テストも終わり、もうすぐしたら3年生の通知表の成績もわかり、自分の学力も考えながらいよいよ具体的に自分の進路希望について決めて行かなければいけない時期がやってきました。でも大阪にはいっぱい高等学校や高等専修学校があるし、よくわからない。。。そんな人も多いのではないですか？

進路希望先を絞り込むためには、まずはいろいろな高等学校・高等専修学校について知ることが最も大事です。どうやって?こうやってみてください。



学校から配付された資料や冊子を見る

大阪府教育委員会や大阪私学連合などから冊子として、簡単な学校紹介が掲載されている冊子が配布されています。(公立高等学校の冊子はまもなく配布されます)これは一度見てポイ。。。ではなく、ちゃんといつでも見ることができるようにおいてください。



教室や廊下に置いてあるパンフレットやポスターを見る

高等学校などから送られてくるリーフレットなどを教室や廊下に置いています。自由にいつでも(授業中はダメ!)見てください。また、廊下の棚にあるものは自由に持ち帰ってもいいですよ。

学校のWebページや進路の情報のサイトを見る



大阪府立高等学校であれば、「咲くナビ」を活用してみてください。(「咲くナビ」で検索すれば出てきます。)ここから選んでいくと、いろいろな大阪府立の高等学校のWebページにとんでいくことができます。

私立高等学校であれば、「大阪私立中学校高等学校連合会」がおすすめです。ここから大阪府内の私立高等学校のWebページに進むことができます。

その他、塾などのWebページなどでもいろいろな情報が掲載されていますが、ただ単に「〇〇高等学校の偏差値は△△」というような、合格のために必要な偏差値の情報だけが掲載されているものもあります。

学校説明会やオープンスクールへ参加する

学校へ案内が来ているものについては教室や廊下の掲示板に掲示しています。また、がこのWebページに案内が掲載されている学校も多いです。

参加するときは前にお知らせしたように「参加申し込み」への記入と提出を忘れないようにしてくださいね。

このような方法でいろいろな学校について調べたら、次はどうやって絞り込みますか?その基準は人によってさまざまです。「家から近い」「自転車で通うことができる」「通学途中に天王寺やなんばに寄ることができる」「制服がかわいい」「知り合いの先輩が通っているから」「仲のよい友だちが行くから」というのもあれば「将来就きたい職業に必要な資格を取ることができるから」「大学進学に有利だから」などもあります。中には「自分の学力で行くことができるから」なんていうものもありますね。あなたはどれなんでしょう?

偏差値って？

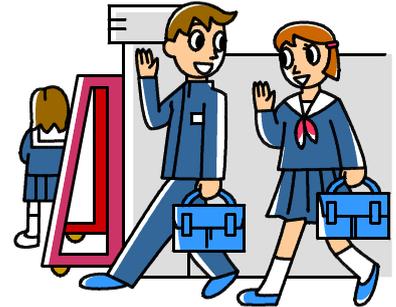
Web で学校を調べていると、いろいろなサイトがあって、そこには「〇〇高等学校の偏差値は△△」なんて書いてあるサイトも多いです。(だいたい進学塾などのサイトが多いですが。)で、その偏差値って、なんですか？知ってますか？

「母集団の中での位置づけをわかりやすく示すもので、テストを受けた集団の中で自分がどれくらいの位置にいるかを表す数値」

なんかややこしいですね。だいたい平均点くらいの人が偏差値50となり、数字が大きいほど平均点よりも高い点数がとれているということになります。

で、この偏差値ですが、母集団(つまりテストを受けた人全員)の数が少ないとあまり意味を持ちません。例えば矢田中3年生の中での偏差値は?といわれてもたった70人弱の人数の中の偏差値には何の意味もありませんよね。

お金はかかりますが、たくさんの人が受けるテスト(模試など)を受けて大阪府全体の中学生の中で自分がどれくらいの位置にいるのか?を知ろうとする人もいます。この数値は母集団の数がとても大きいので、ある程度自分の学力を知る目安になりますね。



ただ、この偏差値の数字だけを見て進路希望先を選ぶのは危険です。1つの目安として偏差値を使って自分の学力で合格可能性の高い学校を絞り込むことはできますが、その学校で3年間学校生活を送ることを考えると、その学校がどんな教育目標でどんな授業をしているのかを知ることはもっと大事なことです。だから「進路希望を絞り込むために」を参考にその学校のことをしっかり調べてくださいね。

～保護者のみなさまへ～

先日の進路説明会でもお話しましたが、ご理解いただきたいことは「立場によって進路に関するアドバイスはちがってくる」ということです。

中学校では、進学だけが目的ではなく、進学先で順調に学校生活を送り、最低年数で次の進路へ進むことができることを考えて進路指導をしています。つまり「進学させればそれでOK」ではないのです。当然、中学校卒業後に就職する場合も同じです。

進路の最終目標は自立した生活を送ることができることです。つまりほとんどの場合、進路に関しては就職が目標となるのです。そのための中学校卒業後の進路決定なのです。

これからいろいろとご協力をいただきながら、子どもたちの進路獲得のために共に進んでいきたいと思っています。手間のかかることやお願いすることもあると思いますが、子どもたちのよりよい成長のため、ご理解ご協力をお願いします。(進路担当:田中)



体験入学・学校説明会報告

★プール学院高等学校

コースの説明や入試制度、高校卒業後の進路先、求める人物像や留学制度などについて説明がありました。

(感想)校舎がとにかくきれいだった。図書室も「書店か?」って思うくらい本が多かったし、すごくきれいだった。

Lレポート、ありがとう! 参加した人はLレポートの提出、よろしく!